



2022-2023年度 深澤 圭司会長

週報 No.2214  
発行 2023年1月12日

2022-2023年度  
会長 深澤 圭司  
幹事 門崎 由幸  
副会長 長沼 大策  
副幹事 坂本 忠光  
編集責任者・公共イメージ向上委員会  
委員長 坂 佳三

行事予定

1月19日 上期中間報告  
(事業・会計)  
(各委員長)

1月26日 会員卓話  
奥川淳一会員  
テーマ「私の仕事と  
地域との関わり方」

皆さん、こんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。  
本日は2022年度の会長挨拶の締めくりにあたり、ライオンズクラブとの比較を通して、あらためてロータリークラブを見つめてみたいと思います。どちらの公式サイトにも、他方への言及はありません。広く一般に知られている両者の違いを概観すると、『両者の違いは、実務面では殆ど相違がありません。しかし敢えて言えば、ロータリークラブは、1905年アメリカのシカゴでポール・ハリスによって設立された職業倫理の高揚を学び一人一人の職業を通じて社会に如何に奉仕するかと言う職業奉仕を重点に、I Serve (私は奉仕する)を理念とした団体です。これに対して、ライオンズクラブは1917年アメリカのダラスで元ロータリークラブ会員だったメルビン・ジョーンズの提唱により誕生した社会奉仕を重点に、We Serve (我々は奉仕する)を理念とした団体です。しかし、ロータリークラブの活動でも、We Serveの活動は多く見られます。また、ロータリークラブは週1回の例会開催に対し、ライオンズクラブは月2回の例会開催となります。』とあります。

両者の違いについて、もう少し詳しく眺めてみることにしましょう。大きな違いは奉仕活動の取り組み方の違いです。ライオンズクラブが奉仕活動を行う時には「我々は奉仕する (We Serve)」。すなわちクラブ全体でまとまって一つの事業に基金を拠出します。原則として個人ごとには奉仕しません。ロータリークラブは、全員がまとまって行う奉仕活動も沢山ありますが、基本的には「会員一人一人が奉仕活動の単位」です。すなわち、「私は奉仕する (I Serve)」「自己の責任と判断において、自分の職業を通して、社会に、世界に奉仕しよう」という考え方が基本となっているのだと思います。

さて本日は宇多村パスト会長年度に行った国際奉仕事業について卓話をいただきます。別のテーマで卓話依頼したところ、11月に遂に事業が完結したので、テーマを変えて卓話していただきます。宇多村年度に幹事を務めていた私にとってもたいへん喜ばしく思っております。本日もよろしくお願いたします。

幹事報告  
門崎 由幸 幹事

◇上尾高校・新井先生からインターアクト協議会に、顧問の先生2名と生徒さん6名が参加するという申込書をいただきました。  
◇全国ロータリークラブ野球大会(甲子園)について次年度は見送りの最終回答をしました。以前の幹事報告でもお伝えしたように、次年度は練習をして体をしっかり作り会費も集めながら、できたら次々年度に甲子園に行けたらと考えています。  
◇上尾西RCさんからクラブ創立50周年記念式典が3月28日、パレスホテル大宮で開催すると案内状が届いています。  
◇あす、台南東北RC創立30周年記念式典へ出席するため台湾に行ってきます。



委員長報告  
60周年実行委員会 大木保司委員長

12月12日に実行委員会を開催し、式典について案内状の発送の準備を行いました。また6月の記念事業について、だいが形が見えてきました。おかげさまで上尾市、上尾市教育委員会から後援をいただくことになりました。会員の皆さんのいろいろな社会的立場・役職・職業による輪をもってぜひ告知にもご協力をいただきたいと思います。



米山記念奨学委員会 宇多村海児委員長

樋口会員から12月中旬にご寄付をいただきました。ありがとうございました。

例会主題～会員卓話  
国際奉仕事業報告  
ダナンの中小学校への絵本寄贈事業を終えて  
宇多村 海児 パスト会長

本来は別テーマの卓話依頼をいただいていたのですがちょうどダナンから連絡があり、構想から足かけ3年に渡った国際奉仕事業が遂に完結したというこ

とでお話しさせていただきます。絵本を寄贈するという事業だったのですが、贈るものによっては困難を伴うということを経験したので、今後の為にも皆さんに報告する義務があると思ってお伝えしたいと思います。

結論から言いますとダナンの小中学校の生徒に絵本は手渡っています。事業発案の背景からです。藤村年度、須田年度にダナンへの橋頭堡ともいえますが、国際支援事業を行ってつながりを持っていたからこれを継続していく必要があるのではないかなということ、それまでコロナで行えなかった現地の検証も行えるのではないかと、3年前の頃考えていました。ダナンは日本語教育に熱心な力を入れていくと知り、絵本を寄贈するのであれば、全編が平仮名・カタカナで書かれている、日本の未就学児童や小学生に読み継がれている『あらしのよるに』全7巻にしようと思いを練りました。

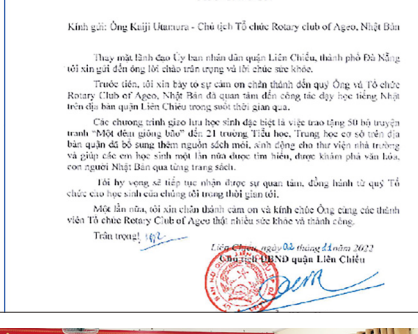
そこで橋渡しをしていただく機関を決めなければならぬと考えました。ダナンの教育機関が相手になるので、まずはベトナム大使館に連絡を試みました。ところが電話をしても繋がりません。これでは先が思いやられると思い、検索をしてベトナム経済研究所という組織の中に駐日ダナン代表部という機関があり、投資など経済的な活動がメインの機関ではありますが、主任統括官さんが「お任せください」と仰ってくださったので仲介をお願いし、大船にのったつもりになりました。

さて三協堂書店さんから『あらしのよるに』全7巻×50セットを注文したところ、三井田社長から「こんなにたくさん絵本をどうするの?」と訊かれてベトナムに寄贈する旨を答えたら「外国に商売目的以外で物を贈る際は少し気をつけた方がいいよ。以前、イギリスの学校に日本の本を贈ろうとしたら受け取ってもらえず返されたことがあるんだよ」と助言をいただきました。その後、この助言とイヤな予感が的中してしまいました。

まず「絵本の内容が知りたい」とダナンから問い合わせが来ました。そこであらすじをダナン駐日代表部に送りベトナム語に翻訳してもらって回答しました。これで一歩前進かなと思ったら「以前書籍を贈ってもらって受け入れられなかったことがある。

それをご承知ください」と連絡がありました。そして次にベトナムから「ロータリークラブとはどのような団体なのか」と尋ねられ、英文にしたためて回答しました。しかしその後の進展はなかなかありません。このあたりで日本とベトナムは流れる時間が違うように感じました。次は「絵本の実物がほしい」という依頼があり絵本の1セットをサンプルとして送りました。あらすじを送った際にサンプルも送っておけばよかったものを、段階をおいて問い合わせが続きま。時間を空けてまた次に「上尾ロータリークラブは、国際ロータリーの会員であるという証がほしい」と問い合わせがあり、ロータリークラブは法人格ではないので証明が難しく、クラブ設立時の認証証のコピーをとって送りました。またしばらくして「認証証が公のものである証がほしい」と連絡がありました。ここまで問い合わせが続くと「絵本を受け取りたくないのかな」と気持ちが悪くなりましたが、要求どおりにやろうと、山崎行政書士に頼み公証役場で専門の認証手続きを行ってもらいました。山崎行政書士から報告書いただいたのは2022年1月です。ここまでやれば大丈夫だろうと思ったのですが、ここから数カ月、まったく何の音沙

汰もありませんでした。あきらめムードになり、すでに購入した絵本は上尾市内の小中学校に寄贈しようかと思い、すべてを白紙に戻そうとした矢先の2022年5月、ダナンから「上尾ロータリークラブから絵本を贈ってもらうことで決定しました」という手紙が届きました。そこでようやく絵本を贈ることができ、7月前に「寄贈式を行いました」と連絡がきました。そして11月、寄贈式の模様の写真と、感謝状が届きました。寄贈した絵本は、ダナン市内の21の小中学校に配られたそうです。ご清聴いただきありがとうございました。



**スマイル** 宇多村パスト会長、卓話いただき、ありがとうございました！  
出席率  
会員数 35  
出席免除 7  
出席対象者 29  
出席者数 16  
55.17%

第2952回例会 年次総会 クリスマス例会(家族例会) 於:キャメロットヒルズ

前年の年次総会では次年度役員・理事・委員長が発表され、全会一致で承認されました。クリスマス例会ではマジシャンと変面師が会場を盛り上げ、2022年の年の瀬を大いに盛り上げました！



**スマイル** メリークリスマス! 次年度役員の皆様、おめでとうございます。2022年、お疲れ様でした!  
丹井会員 私の愛犬が日本警察犬協会主催の全国大会で、見事リザーブチャンピオンを獲得しました! メリークリスマス!  
深澤会長/門崎幹事/長沼副会長/坂本副幹事/大塚信郎会員/村岡会員/尾花会員/大木保司会員/細野会員/大塚崇行会員/島村会員/齋藤博重会員/久保田会員/藤村会員/齋藤哲雄会員/須田会員/樋口会員/宇多村会員/齋藤修弘会員/小田切会員/奥川会員/関口良康会員/山崎会員

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303  
例会場 上尾東武ホテル3F(コミュニティホール) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799